



# 懐かしの二中展開催

平成20年6月15日(日)の同窓会総会当日、体育館の後方に特設会場を設け、平成19年の中国中学生との交流活動報告―桑村益夫理事(一期)―と同様「懐かしの二中展」が開催されました。

プロジェクトチームで選定『市川二中五十年史』発刊時(平成9年)に多くの方々との協力で収集された資料が中心。保管していた山田尚美理事(5期)がリーダーとなつてプロジェクトを組み、多くの物の中から選りすぐりを展示しました。

パネルボード6枚、テーブル6台に工夫を重ねた方法で提示されました。

二中草創の姿を様々な形でパネル3枚に亘り、昭和20年代の須和田周辺の航空写真や校舎(兵舎)見取図、年表、歴代校長先生の写真などを、また前のテーブルでは、昭和23年から30年に

市川市立第二中学校  
同窓会会報

第12号 平成21年3月31日発行  
市川市立第二中学校 同窓会事務局  
〒272-0825 市川市須和田2-34-1  
市川市立第二中学校内  
—受付は郵便物のみ—  
編集 会報委員会



校内誌「すわだ」のバックナンバー

参加者からは「当時を思い出した」学校生活が懐かしい「二楽しかった」など好評を得ました。総会終了後は、パネルのみ約1週間、職員室前の廊下に展示され、先生方と在校生にも観ていただき、また須和田祭、一期同期会(11月23日)でも展示されました。

(16期 斎藤康記)

発行された「玉藻を始め『すわだ』二中新聞」二中PTA新聞などが並べられました。

懐かしい品物も  
その他のパネルやテーブルには生徒数の推移表や校章・パッチ、校歌のオリジナル楽譜などが、また鹿倉学級校舎(養護学校の前身、運動会、修学旅行他の写真なども展示されました。



鹿倉先生(中央)を囲んだ同窓生

## 平成21年度・二中同窓会総会ご案内

日時:平成21年6月14日(日) 開場13:30 開会14:00 場所:市川二中体育館

- 主要内容: 1) 議案審議 平成20年度活動・決算報告  
平成21年度活動・予算承認
- 2) アトラクション・マジック  
よさこい鳴子踊り
- 3) 歓談 ― 福引など ― (茶菓を囲んで)
- 4) 吹奏楽演奏 市川二中吹奏楽部
- 会費: 1,000円(学生500円)

出欠を5月30日(土)までに同封ハガキにて以下を確認の上、ご連絡下さい

- 1) 欠席の場合も、必ず返信して下さい
- 2) 会報を郵送した封筒に記載されている会員番号を返信ハガキに転記して下さい
- 3) 返信ハガキに50円切手を貼って投函して下さい



# 市川市立第二中学校同窓会 会報第十二号

# 平成20年度 定期総会報告

平成20年度・第11回定期総会は、6月15日午後2時より開催されました。  
齋藤純校長を始め来賓4名、卒業生会員105名の出席者でした。定刻、今回は齋藤康理事(16期)写真の総合同会により開会。  
齋藤校長から同窓会の学習支援活動協力要請等のご挨拶を戴き、次いで篠崎實会長(2期)から、3つのT<sup>TM</sup>についての挨拶が続きました。(T<sup>TM</sup>についての詳細は4頁)  
議事に移り、議長に桜井弘(19期)、副議長に武井喜美子(17期)の両理事が選出され、進行しました。1号議案は、鈴木尚賢理事(14期)から平成19年度の活動報告並びに平成20年度の活動計画の発表がそれぞれ会員多数の承認を得ました。2号議案は、加藤重夫理事(10期)から平成19年度の決算報告並びに、平成20年度の予算案の提案がありました。これにつきまして承認されました。又、平成19年度の会計監査の結果が適当である事も会計監査委員から認められました。3号議案は、篠崎会長から新評議員9名の発表があり、出席した3名の新評議員を含め、全員が拍手により承認されました。(3頁参照)



総会初参加の59期 相川吉彦

計監査の結果が適当である事も会計監査委員から認められました。3号議案は、篠崎会長から新評議員9名の発表があり、出席した3名の新評議員を含め、全員が拍手により承認されました。(3頁参照)



議事は総会出席者のご協力により、スムーズに進みました。講演は、彫刻家・カラコロ・ディネーターの武荒信頭氏(19期)の「アートを楽しもう」。平成19年度に開催された「第3回健康都市連合国際大会」のロゴマークは、武荒氏の作品です。(講演内容は12頁に掲載)



同じく初参加の59期 若木さん

## 活動報告・計画

### 平成19年度活動報告

- H 19 4月1日 58期生新会員入会(223名)
- 4月11日 2中入学会(会長)
- 5月18日 2中学習支援クラブ(2中タイム)に講師派遣(会長)
- 6月2日 2中体育祭出席(会長)
- 6月24日 平成19年度定期総会開催
- 6月24日 (学校及びPTAに感謝状と記念品を贈呈)
- 6月24日 新役員体制スタート
- 9月19日 2中学習支援クラブ(2中タイム)に講師派遣(桑村理事)
- 10月6日 須和田祭・ふれあい広場参加
- 10月26日 2中創立60周年記念式典参加(会長)
- H 20 3月5日 59期生代表者への説明会(副会長)
- 3月12日 2中卒業証書授与式出席(会長)
- (記念品贈呈(証書入れ筒))
- 3月31日 会報第11号発行(表裏面掲載)
- 3月31日 評議員会2回
- 総会案内及び会報第10号発送作業(H19年4月22日)
- 各種委員会・総務企画・広報・会報・名簿・情報管理・会計役員選出(適時)
- 賛助募金(H19年4月下旬)
- 名簿整備とクラス会・同期会支援 適時
- (宛所不明で返還された住所の再調査・旧住所者の新任所比較)
- 須和田祭オープンスクール・2中ブロックコミュニティ委員会等行事への積極参加

### 平成20年度活動計画

- H 20 4月1日 59期生新会員入会(185名)
- 4月9日 2中入学会出席
- 5月17日 2中体育祭出席
- 6月15日 平成20年度定期総会開催
- 10月11日 須和田祭・ふれあい広場参加
- H 21 3月4日 60期生代表者への説明会
- 3月11日 2中卒業証書授与式出席
- 3月31日 会報第12号発行
- 3月31日 評議員会2回
- 総会案内及び会報第11号発送作業(H20年4月20日)
- 各種委員会・総務企画・広報・会報・名簿・情報管理・会計役員選出(適時)
- 賛助募金(H20年4月下旬)
- 名簿整備とクラス会・同期会支援 適時
- 会報の充実
- 名簿判明率の改善
- 須和田祭オープンスクール・2中ブロックコミュニティ委員会・学習支援クラブ等学校行事への積極参加

## 平成19年度 決算書 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
(1) 前期繰越金	1,456,327	(1) 「総会」関係費	511,215
(2) 新会員入会金(59期 185名)	92,500	① 総会開催費用	(127,763)
(3) 「五十年史」売上金(15冊)	15,000	② 開催通知郵送費	(383,452)
(4) 総会出席者会費等(84名)	84,000	(2) 「会報」関係費	223,355
(5) 賛助金等	1,184,030	(3) 「名簿」関係費	36,172
① 会員賛助金	(1,062,800)	① 展示用名簿印刷費	(12,082)
② 同期会等	(113,000)	② 名簿調査費	(24,090)
③ 寄付金	(8,230)	(4) 会議費	236,070
(6) 受取利息	1,450	① 資料代・通信費等	(183,530)
		② 会議出席交通費	(52,540)
		(5) 卒業証書簡代	45,600
		(6) 什器・備品等	40,594
		(7) その他(記念品・餞別金等)	126,000
		(8) 次期繰越金	1,614,301
合計	2,833,307	合計	2,833,307

## 平成20年度 予算書 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
(1) 前期繰越金	1,614,301	(1) 「総会」関係費	580,000
(2) 新会員入会金(60期 185名)	92,500	① 総会開催費用	(130,000)
(3) 「五十年史」売上金(5冊)	5,000	② 開催通知郵送費	(450,000)
(4) 総会出席者会費等(100名)	100,000	(2) 「会報」関係費	250,000
(5) 賛助金等	1,100,000	(3) 「名簿」関係費	35,000
① 会員賛助金	(1,000,000)	① 展示用名簿印刷費	(15,000)
② 同期会等	(80,000)	② 名簿調査費	(20,000)
③ 寄付金	(20,000)	(4) 会議費	300,000
(6) 受取利息	1,500	① 資料代・通信費等	(200,000)
		② 会議出席交通費	(100,000)
		(5) 卒業証書簡代	50,000
		(6) 什器・備品等	50,000
		(7) その他(餞別金・支払利息)	10,000
		(8) 次期繰越金	1,638,301
合計	2,913,301	合計	2,913,301

## 同窓会役員 (平成19～20年度)

- 会長(理事) 實 隆 彦 (役員選出委員長)
- 副会長(理事) 武 教 夫 (情報管理委員長)
- 2期 松 村 恒 夫 (名簿調査委員長)
- 8期 柿 本 正 子 (報 告 員 長)
- 14期 鈴木 尚賢 (総務企画委員長)
- 16期 安藤 達夫 (広報委員長)
- 会計委員(理事) 加藤 重夫 (委員長)
- 10期 (会計) 井 料 京 子 (本名)
- 1期 井 料 松 恵 (小倉)
- 1期 桑 田 村 益 夫 (池田)
- 5期 桑 田 山 村 尚 美 子 (田村)
- 5期 富 隆 純 子 (服部)
- 6期 高 野 純 子 (美)
- 13期 高 野 博 美 (綱取)
- 14期 印 齋 金 康 美 子 (綱取)
- 16期 齋 藤 正 美 子 (典彦)
- 17期 武 井 善 保 彦 (保彦)
- 20期 深 川 保 彦 (保彦)
- 25期 原 鬼 正 彦 (保彦)
- 49期 監 査 委 員 会
- 1期 岸 田 和 雄
- 2期 吉 田 新 二
- 12期 新 三 郎 男 子 (三郎)
- 12期 吉 田 新 三 郎 男 子 (三郎)
- 14期 高 野 和 知 和 知
- 14期 中 宮 田 新 悠 夫 (一介)
- 18期 宮 田 新 悠 夫 (一介)
- 47期 宮 田 新 悠 夫 (一介)
- 59期 濱 野 真 太 郎
- 59期 濱 野 真 太 郎

※上記を含め評議員総数70名

私の中学時代の夢は、プロ野球選手になることでした。もし、私の通っていた中学校(小岩)中に野球部があったら、野球部の日々を過ごしていたと思います。しかし、野球部がなかったため、友達に誘われるままに写真部に真部にあり、目的もなかつた。中三になり周りの級友たちが、ある進学校に入る影で一生懸命勉強していた。中学時代の私は、内弁慶で、懇親タイムでは、しばしば笑顔の欲談があり、和やかな雰囲気



## 私の中学時代

### 市川市立第二中学校校長 齋藤 純

ろが、私が勉強していると、クラシック音楽が趣味の父親が、毎晩のようにレコードを大きな音でかけるので、よくけんかをしていました。担任の先生に、父親がこうなってるんですと相談したら、「お父さんも疲れて帰ってきても、それがただ一つの楽しみなんだからわかってやれよ。音を小さくしてもらおうとか、耳栓をしてみたらどうだ」と言われ、耳栓をして勉強していたことを思い出します。中学時代の私は、内弁慶で、担任の先生に言われたように、相手の気持ちを理解できるようになること、お互いに歩み寄ることの大切さです。このような先生に巡り会えて、私は幸せだったと感じています。



忠地先生に花束贈呈

### 先輩後輩

## 全国犯罪被害者の会 副代表幹事 8期 松村 恒夫

寄稿

犯罪被害者は惨めな立場

平成11年11月22日「パパ、春奈がいなくなっちゃったの」の娘からの電話が、私の退職後のそれまでの気楽な生活を一変させることになりました。これが所謂「文京区幼女殺害事件」の始まりで、私が犯罪被害者の遺族となってしまいました。そして、メディアスクラムを経験、犯罪被害者の裁判制度等での惨めな立場を経験しました。それはつまり、刑事裁判で、法廷の中にいれず、真実を知るための加害者への質問も出来ない。加害者の一方的な自己保身のための弁明を傍聴席の片隅で黙って聞いていたくてはならない被害者の惨めな立場です。

私も最初と同じ傷をなめあう団体なんてというところが加害者側としていたが、刑事裁判で支援して下さった弁護士さんの熱心な勧めで、平成13年には「全国犯罪被害者の会（あすの会）」に参加することにしました。

## 「全国犯罪被害者の会（あすの会）」でのボランティア活動



「あすの会」は、暴漢に奥様を殺された岡村勲弁護士が犯罪被害者となり（被害者が一生起り上れないほどの痛手を受けた）から、何処かでの援助を受けることもなく、声をあげることすら出来ず一人で耐え忍んでいる。そして「加害者には憲法や法律で多くの権利が与えられているが、被害者には何の権利もない」とことを体験し、その悲惨な立場を改善するために、平成12年1月に立ち上げた犯罪被害者の会です。

「あすの会」は、「犯罪は社会から生まれ、誰もが被害者になる可能性がある以上、犯罪被害者の権利を認め、医療・生活補償、精神的支援など被害回復のための制度を創設することは国や社会の当然の義務である」と考えて、犯罪により生命・身体に被害を受けた被害者・遺族を会員とし、その実現を目指して活動しています。

岡村弁護士が平成12年7月に雑誌「文藝春秋」に寄稿した「私は見た 犯罪被害者の地獄」を読んだ石原慎太郎東京都知事等が「あすの会」を財政的に支援して下さる団体組織して下さりました。その支援と一般の方々の寄付で、会員からは会費



いつも同窓会活動にご理解・ご協力・ご援助を戴きありがとうございます。特に母校の校長先生、教頭先生を始め、PTAの皆さん、会員諸氏の方々に厚く御礼申し上げます。又、多くの方々から賛助金のご協力を賜りまして、感謝にたえません。

同窓会活動も再発足後11年目に入りましたが、最近の活動から大きく3つの「T」で表わす特徴をお伝えします。

まず1つ目の「T」は、Team workの「T」です。同窓会組織の6つの委員会では、各理事がお互

### 同窓会活動へのご協力に感謝

同窓会会長 篠崎 實(2期)

いまとまり合って積極的に活動をしています。2つ目は「TogetherのT」です。つまりメンバー同士が同じ目標、目的、成果の向上を目指しています。最後の3つ目は「ThanksのT」です。同窓会が今日迄活動を続けてこられたのも、偏に母校の先生方、PTAの皆様、そして先輩諸氏と会員相互の努力とご支援の賜と感謝致しております。

ここに会報第12号を無事皆様のお手許にお届け出来ることも、正しく感謝の気持ちをお忘れはならないと、心得ております。

若い後輩諸君が毎年母校を卒業して同窓会員として入会される限り同窓会活動は「永遠のテーマ」であり、今後もこの気持ちを大切に活動を続けてゆく所存です。

どうぞ今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

を徴収せず、「あすの会」は運営しております。

立法化を目指して

犯罪被害者が司法制度上どのような立場なのか、どのような被害回復制度があるのか、二度に亘りヨーロッパ調査を行いました。その調査と平行して、平成15年から県庁所在地を中心に、全国50箇所を、1年間に亘り、街頭署名名活動を行いました。その結果約56万名の署名が集まり、平成16年に法務大臣に提出しました。一方小泉内閣総理大臣をはじめ、自民党の有力な議員達に訴え、「犯罪被害者の権利法の創設」を要望しました。

そして、ついに平成16年12月には、犯罪被害者の憲法とも言えるべき「犯罪被害者等基本法」が議員立法で成立しました。翌年にはそ



小泉総理大臣(当時)に訴えかける松村氏(右端)

の具体的な施策として「犯罪被害者等基本計画」が閣議決定され、平成20年12月1日からは犯罪被害

### 「あすの会」にご理解とご支援を

犯罪被害者に対する施策はやつとこの緒に就いたばかりです。私は、このような縁で、内閣府の犯罪被害者に関する国民の意識調査委員会に構成員として参加しているように犯罪被害者が国、公共団体、周囲の人々等から適切な支援を受けるようになるにはまだまだ時間がかかりそうです。今後の犯罪被害者に対する施策の進捗状況に注目するとともに、皆様のご理解とご支援を引き続きお願い致します。

※メディアスクラム集約的過熱取材報道関係者が大人数で取材対象者地域に押しかけ、執拗に付きまとい行為。

## 恩師を訪ねて 第3回

牧田(瀬川)公子先生

恩師のお話しを伺うシリーズの第3回は、牧田(瀬川)公子先生を14期生2名(鈴木・印出)と16期生3名(佐藤・斎藤・安藤)が、八王子のご自宅を平成20年12月6日に訪問しました。

### ◆二中時代の思い出

昭和35年大学卒業とともに市川二中に赴任され、3年間は1年生と2年生に数学を教えておられました。教えたいただいた14・16期生はちょうど「団塊の世代」に当たり、在籍生徒数が二中の歴代で最も多かった時期です。新校舎建設のため体育館を区切って天井なしの仮教室で授業したことも、自分自身の卒業式では一度も泣かなかったのに、14期生の卒業式に出たときは初めて涙が出たことなど懐かしそうに語って下さいました。

いつも授業の終わりに5分間テストをやったこと、態度の悪い生徒を教室内廊下で非難し立たせて授業を続けたことなど、われわれもかすかに覚えていますが、厳しすぎながらも明るくて楽しい先生でした。

故人になられた当時の先輩教師の宮本勉先生や鳥海宏常先生

の思い出も浮かびました。

### ◆退職後はご主人を支えて

御美家はJR本八幡駅の北西で、もともと市川二中の学区だったようですが、御両親の意向で私立女子校に通ったこと、数学を志したは担任の先生の影響が強かったことなども初めてうかがっています。退職後は御結婚のため市川を離れて専業主婦人になられ、現在は八王子に御主人とお住まいで、一緒に海外旅行に出かけたり、趣味の日本画や園芸を楽しんでおられます。



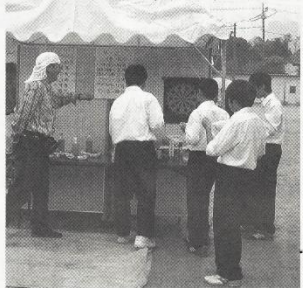
牧田先生(前列中央)を囲んだ14、16期生

つい最近精密検査を受けたところ、異常なしとの診断で、大変お元氣をうらなで安心しました。ぜひまた市川にもおいでいただき、昔の教え子(おいつても過半数は還暦を過ぎています)もお元氣なお顔を見せていただければとお願いして御自宅を後にしました。

(16期 安藤 達夫記)

## 須和田祭 報告

平成20年10月11日



3年在学中の成田早織さんと越部美月さんの朗読を聴かせていただいた感想です。

成田さんの「違つてこそは、小学生の時の学校給食で、出される食事がみんな一緒に食べられない体質で、弁当持参で行く毎日でしたが、そのころをひどく日、友達と一緒に食べようとした。その一言で救われた」と、素直にその時のことを述べていました。人のことを違つてこそいい、あどけない、有るが、それどうまく付合合つて、克服して生きていくのだから、あなたの隣りに人の目を向けて欲しい、という温かいメッセージが結ばれていました。

越部さんの作文「彼らから教えてもらったこと」で、近所の福祉作業所で働いていたお母さんに作業所を経験して行ったものでした。普段かかわったことのない

## 《平成19年度全国中学生人権作文コンテスト》

### 受賞作品の朗読を聴いて

所内の1人の女性に「こんなには」という挨拶の声をかけてもらったことが、自然に皆とくたことごとくできたということです。そして、自由で純粋な心を持つべきではないか、人の心を真持って、相手の良いところを沢山見つけられる心を持ちました。

2人の後輩たちが、この体験をもとに二中を卒業して立派な社会人となった後、それぞれ自分の分野で活躍されることを、卒業生の1人として心から期待しています。

(6期 井上 雷美子記)

「平成20年度全国中学生人権作文コンテスト」に於いて、3年4組伊藤恵理さんの作品「心の音を感じた」が、千葉県作文コンテストで最優秀賞をいただき、その後、全国作文コンテストで日本放送協会賞に輝きました。

(次号に掲載予定です)

## 校歌CD作製中

同窓会では二中の校歌などを収録したCDを制作しています。このCDには、校歌演奏、合唱・4部合唱の3バージョンのほか、平成21年3月の卒業証書授与式で生徒の皆さんが歌った合唱や日本の美しい歌、一世を風靡した曲などを収録します。演奏、合唱は二中吹奏楽部と同窓会有志の皆さんです。

平成21年の同窓会総会時より普及を開始します。制作協力金1枚につき1000円(総会ご出席の方は、同封の振替用紙でお申し送りください。1枚につき送料1300円を追加してください)。

市川二中校歌CD作製委員会



恩師からのお便り

20年度総会案内近況報告カギ

御挨拶は省略、願不同、敬称略

会報11号「恩師を訪ねて」に貴重な紙幅を割いてご紹介いただき光栄です...

持って巣立っていった当時の生徒もはや遠隔、みんなの幸せを祈るのみ。盛会を祈ります。

永尾 仁 皆様お元気各方面で活躍のごこと存じます。私は37年間の教員生活を無事終えました...

1期 員方福徳昌子 会報拜見し感謝し深く元氣を取り戻しました。

2期 森山正義 孫娘2人を保育園デビュー、ランドと夢の世界を味わい、小島君姉上への来道と伝統の深さを教わりました。

今年2月下旬、期間入院、胆嚢結石2個摘出、体ノミに衰え自ら自宅療養中...

秋葉 好輝 ご案内をいただき有難うございました。会の上りよりの発展を祈念します。

1期 並木 朋 5月中旬から娘家族の住む方パルニアで、出席できません。

1期 山崎福田美智子 今年はおランダに3週間行って参りました。

3期 菅谷昌美 総合当日は必ず孫のバノの榮栄会、お盆会が楽しみです。

市川二中の会報讀みたく拝見しました。主催の方々その他、協力の方々、大変ご苦勞様でございます。

秋葉 好輝 毎なお知らせありがとうございます。二中学区内に住んでおります。

1期 安藤長谷川路代 毎号拜見するたびに懐かしく、思い出しております。

2期 川子山 健子 年に一度二中の校歌を歌うことが楽しんでいます。

3期 高野泰明 体調はよつと向きと感ずります。未だ病院、医院に通っています。

スポーツ関係大会等並びに国民体育大会の準備強化のため多忙を極めています。

秋葉 好輝 春になると二中の桜並木、八重桜を思い出します。乗馬と筋力運動に頑張っています。

1期 井上 友二 いろいろ連絡を感謝しています。益々の発展をお祈りし、盛会を祈ります。

2期 田中 幸子 全体には元気ですが、尚、足腰に力が入りません。

3期 小林 隆平 社会福祉協議会で老人の話し相手や将棋の相手、掃除の手伝い等しております。

二中勤務は40余年前、生徒会活動で北海道の恵まれな子で補助した新潟地質被害者救済募金を市川駅前で大声で叫んだことなど忘れられない。

秋葉 好輝 毎年の企画大変ご苦勞様です。当日法事の欠席します。盛会をお祈りします。

1期 大木 雲山 智津子 総会の日中までも道に半夏生を見るのが楽しみです。

9期 加藤吉朗 群馬県太田市にて38年開理資を現役でやっております。

11期 島宗三四美穂子 なんと羨望なプレゼントでしょう。卒業以来毎年にして初めて母のお便りを頂き感謝です。

4期 志保沢タキ江 お世話になった先方のお名前を拜見大変嬉しく思います。

6期 楠宮田達子 競技ゴルフにはまっつて元氣に過ごしております。

8期 川上鈴本登美子 カラオの精進な会報を楽しく拝見しました。

8期 五十津洋二 二中60周年おめでとうございます。

11期 藤城敬栄子 老後、雪と山にのめり込んでおります。

4期 豊田伊庭宏子 会報でお元気な慶賀、中村先生のお便りに接し嬉しゅうございました。

6期 和田山美喜子 須和田ヶ丘を拝める機会もなく50年経つたの井上様からの丁寧なお便り、その時々元氣だった行きたいと思います。

8期 大木 雲山 智津子 総会の日中までも道に半夏生を見るのが楽しみです。

9期 加藤吉朗 群馬県太田市にて38年開理資を現役でやっております。

11期 島宗三四美穂子 なんと羨望なプレゼントでしょう。卒業以来毎年にして初めて母のお便りを頂き感謝です。

5期 島田谷山 隆子 会社で左足首骨折をして、リハビリのため、5ヶ月も休職して、5期に三村武哉 5期にはゴルフ会友を深めています。

6期 山本(山田)弘子 実弟、95歳の介護に追われる日々を過ごしています。

8期 大木 雲山 智津子 総会の日中までも道に半夏生を見るのが楽しみです。

9期 加藤吉朗 群馬県太田市にて38年開理資を現役でやっております。

11期 島宗三四美穂子 なんと羨望なプレゼントでしょう。卒業以来毎年にして初めて母のお便りを頂き感謝です。

5期 本吉健也 大阪の北端にて悠々元氣に過ごしています。

6期 村上高津みゆき この時期アメリカに力を入れた娘家族が一時期滞留滞在しております。

8期 大木 雲山 智津子 総会の日中までも道に半夏生を見るのが楽しみです。

9期 加藤吉朗 群馬県太田市にて38年開理資を現役でやっております。

11期 島宗三四美穂子 なんと羨望なプレゼントでしょう。卒業以来毎年にして初めて母のお便りを頂き感謝です。

5期 高橋 寛子(寛) 会報11号カラーになって一層立派に見えます。

6期 渡部南谷修穂子 6期の同期会同期会については大賛成です。

8期 大木 雲山 智津子 総会の日中までも道に半夏生を見るのが楽しみです。

9期 加藤吉朗 群馬県太田市にて38年開理資を現役でやっております。

11期 島宗三四美穂子 なんと羨望なプレゼントでしょう。卒業以来毎年にして初めて母のお便りを頂き感謝です。

5期 石井 正司 千葉方向に行く時に、電車が江戸川に落ちるのを楽しみます。

6期 山口元紀 一宮町シルバー人材センター事務局はよく通ります。

8期 大木 雲山 智津子 総会の日中までも道に半夏生を見るのが楽しみです。

9期 加藤吉朗 群馬県太田市にて38年開理資を現役でやっております。

11期 島宗三四美穂子 なんと羨望なプレゼントでしょう。卒業以来毎年にして初めて母のお便りを頂き感謝です。

5期 丸山藤吉 何とかな先づ近去に過ぎっております。

7期 松尾 栄子 91歳の母親の介護と地元のリゾートで行政、病後好転せず退会させていただきます。

8期 大木 雲山 智津子 総会の日中までも道に半夏生を見るのが楽しみです。

9期 加藤吉朗 群馬県太田市にて38年開理資を現役でやっております。

11期 島宗三四美穂子 なんと羨望なプレゼントでしょう。卒業以来毎年にして初めて母のお便りを頂き感謝です。

5期 井上 田村 寛子 6期には総会に出席して欲しいとお願いしておりましたが、何人か懐かし中時代時代の友から電話があつて嬉しかったです。

7期 越川 家野 孝子 私の周りで亡くなる人が多くなくなっています。

8期 大木 雲山 智津子 総会の日中までも道に半夏生を見るのが楽しみです。

9期 加藤吉朗 群馬県太田市にて38年開理資を現役でやっております。

11期 島宗三四美穂子 なんと羨望なプレゼントでしょう。卒業以来毎年にして初めて母のお便りを頂き感謝です。

転居の際は郵便局に転居先を連絡し、同時に新住所を同窓会へお知らせ下さい。



# アートを楽しもう

## 総会の講演から

彫刻家 日本郵便切手図案委嘱者  
武荒 信顕(19期)



### 見える事ってどう言う事

絵画があります。絵からの光は目に入り、角膜の「絵の像」は「赤」「緑」「青」の信号になり、大脳の「視覚野」に届き、記憶情報と統合され「絵」であると解ります。

### 具象と抽象

或る絵は、一面真っ赤。タイトルは「赤い画面」これは、抽象作品。「富士山」の絵にタイトル「富士山」は具象作品。何かか変ですが、取り敢えず、知っているものが表現されているものは具象、知らないものは抽象と分類分けられています。しかし、抽象と具象は言葉の問題に過ぎないのです。

### デザインの本質、アートへの目的

「デザイン」とは目的を的確に伝えることが出来る様々な表現の事です。危ない水際にある、コワーイ、いやな感じの、「河童の絵」などがグッドデザインの代表です。デザインは人間の生活に密接に関わります。「アート」の定義は曖昧です。立体であれ、平面作品であれ、何か表現されている「物」は全て「アート」です。そして、「アート」の目的は、「人の心」に「何かを起こす事」です。「!!」「?」「…」他にもいろいろな「何か」です。



栗生氏の話に聞き入る生徒たち

直己冒険館の建築設計では、美しい棚田や山並みを入れ、植村氏が見て育ったであろう風景を活かしました。また「平等院宝物館」においては、鳳凰堂左翼の遠景に高層マンションがあるのが残念がって

封筒の宛名に間違いのある方は同窓会までご連絡下さい

挨拶はハッキリ元気良く  
S 講師 篠崎 實会長(2期)  
前記に先立ち6月4日に篠崎会長が講演し、テーマは挨拶についてでした。まだ中学生になりたての生徒を前に、実例や発声練習を交え、約90分間話しました。  
あ(ありがとう)感謝)こ(ごめんね)謝罪)だ(大丈夫)激励)す(素晴らしい)賛辞)を中心に笑顔でハッキリを心にして、大きな声で先に言いますように、が締め言葉でした。(写真は4頁)

(14期 鈴木 尚賢記)

### 武荒信顕氏の略歴

1977年 千葉大学理学部化学科卒業  
1983年 東京デザイン学院工芸工業科卒業  
1985年 第4回ヘンリームーア大賞展 美ヶ原高原美術館賞  
1986年 第23回国際社会福祉会議記念切手(86年8月30日発行)  
1987年 第5回ヘンリームーア大賞展 美ヶ原高原美術館賞  
2002年 平成14年度市川市文化芸術専門員

## HEALTHY CITY ICHIKAWA

### 「鑑賞」と「楽しむ」について

自分の心を信じて何かを見ると言う見方を紹介します。タイトルや説明は読まず、見ます。何が自分の心に響いたのかを感じます、考えてはダメ、感じるのです。次に、タイトルを自分で付けてみます、適当に。その後で、本当のタイトルを見て、説明を読むのです、試しにどうぞ!

### 何時でも何処でも美術館

身の周りには「!」や「?」が沢山、楽しまなくてはもったいない。いつもの道にも、驚きの「アート」がいっぱい。子供の頃、全てが面白かった事を忘れてしまっているのです。綺麗な看板があったり、素敵な石が落ちていたり、視線を上に向ければ、空はアートそのものです。

### 健康都市市川のマーク (HEALTHY CITY ICHIKAWA)

依頼は、市川をイメージして背景に太陽がある事です。市川をイメージする言葉を列挙して、それを絵にします。例えば、江戸川の流れ、街並みや五重塔のシルエット、太陽・・・かたちと色彩を構成して出来上がりです。

## 在校生との交流

### 学習支援活動

#### 建築にまつわる環境

S 講師 栗生 明氏(14期)  
平成20年2回目の講座は10月1日、体育館において14期生で建築家、千葉大学教授の栗生明氏が「建築にまつわる環境の話」と題した講演を行いました、1年生約170名が受講しました。  
昭和35年ごろ、真間川の澄んでいた流れが、ある日を境に工場廃液が流れ込み、白く濁って魚が死んでしまった事柄などを紹介しながら環境問題を説明しました。その後「建築家になってから」環境と共存する建築」に心を配って、各地の建築を手がけてきたことを話しました。  
次に「植村直己冒険館」の建築設計では、美しい棚田や山並みを入れ、植村氏が見て育ったであろう風景を活かしました。また「平等院宝物館」においては、鳳凰堂左翼の遠景に高層マンションがあるのが残念がって

いる話しながら、周辺の景観を壊さず建築したプロジェクトを1画面を使い、紹介しました。最後に、栗生氏は皆さんに、「常に身の回りをよく観察して、環境に良いものかどうかを考えてください」と呼びかけました。  
生徒代表の亀井さんから「環境は一地域のことではなく地球規模なのだ」ということが分かった。真間川が以前のようにきれいになるように努力したい」などの感想があり、終了しました。